

伊方発電所3号機 火災感知器追設工事 設計及び工事計画認可申請に係る審査でのコメント等管理表

2022年8月25日

No.	ヒア 月日	資料	ご確認事項	回答 月日	四国電力の回答	説明資料
1	8月8日	資料2 申請等概要	火災感知設備がクラス3とする根拠を説明すること。	8月25日	本工事では、ハロン自動消火設備用専用感知器の火災感知信号を中央制御室から1つずつ特定できるよう信号伝送方法を変更することとしています。ハロン自動消火設備用専用感知器は、消火設備の起動に直接必要な機能であり、消火設備の直接関連系であることから、MS-3であると考えます。	資料4
2	8月8日	資料3 補足説明資料5	感知器設計フロー図のうち、感知方式の選定、感知器の選定に係る基本的な考え方を説明すること。また、感知器リストが何を考慮してどのように選定されたのか、抽出プロセスが分かるよう記載すること。	8月25日	感知器選定の基本的考え方、感知器抽出プロセスを明確化し、記載を修正しました。	資料2 補足説明資料5
3	8月8日	資料3 補足説明資料5	感知器設計フロー図のうち、消防法施行規則の対応条文を記載すること。記載以外の条文に該当するものがないか確認すること。	8月25日	感知器設計の説明において、消防法施行規則の対応条文を追記しました。	資料2 補足説明資料5
4	8月8日	資料3 補足説明資料5	感知器設計フロー図のうち、屋外エリアにおけるフローの考え方を整理して説明すること。	8月25日	感知器設計フロー図において、屋外エリアにおける感知器の判断基準を見直しました。	資料2 補足説明資料5
5	8月8日	資料3 補足説明資料5	感知器設計フロー図のうち、「実用上困難」としている箇所について、考慮事項を明確にして説明すること。	8月25日	感知器設計の説明において、「実用上困難」の具体的事項を見直し、フロー図を修正しました。	資料2 補足説明資料5
6	8月8日	資料3 補足説明資料5	感知器設計フロー図のうち、保安水準の適用について、基本的な考え方と具体的な保安水準確保方法の関係を明確にして説明すること。	8月25日	感知器設計の説明において、技術基準への適合に対する設計基準の考え方を修正しました。	資料2 補足説明資料5
7	8月8日	資料3 補足説明資料5	感知器設計フロー図において、工事基準書の適用は火災防護審査基準に基づくものではないので、記載を修正すること。	8月25日	感知器設計の説明フローにおける記載を修正しました。	資料2 補足説明資料5
8	8月8日	資料3 補足説明資料8	光ファイバ温度監視装置が中央制御盤に移報していないことについて、考え方を説明すること	8月25日	光ファイバ温度監視装置にて火災を感知した場合、同盤にて大音量の警報音が鳴動し、運転員が火災位置を特定する運用としています。	資料2 補足説明資料8
9	8月8日	資料3 補足説明資料7	CVオペレーティングフロアについて、先行プラントの最新審査状況を反映して修正すること。		(次回以降のヒアリングで回答予定)	
			以下余白			

伊方発電所3号機 使用済燃料乾式貯蔵施設設置工事 設計及び工事計画変更認可申請に係る審査でのコメント等管理表

資料1

2022年8月25日

No.	ヒア 月日	資料	ご確認事項	回答 月日	四国電力の回答	説明資料
1	8月8日	資料2 申請等概要	異なる種類の感知器を設置しないのであれば、フロー図を用いて明確化すること。	8月25日	感知器設計の説明において、乾式貯蔵施設における設計の考え方を明確化しました。	資料3 補足説明資料5 補足説明資料6 補足説明資料7 補足説明資料8
			以下余白			